

**「札幌市強靱化計画（2023年度～2027年度）案」
に対するご意見の概要と札幌市の考え方について**

令和6年（2024年）3月

札 幌 市

1. 実施概要

「札幌市強靱化計画（2023年度～2027年度）案」について、札幌市パブリックコメント手続に関する要綱に基づき、市民の皆様からご意見を募集したところ、合計18件の貴重なご意見をいただきました。

以下、お寄せいただいたご意見とそのご意見に対する札幌市の考え方を公表いたします。

なお、お寄せいただいたご意見は、その趣旨を損なわない程度にとりまとめ、要約して示しております。また、類似意見についてはまとめて回答しております。

（1）意見募集期間

令和6年（2024年）2月8日（木）～令和6年（2024年）3月8日（金）

（2）意見提出方法

市役所への郵送・持参、FAX、電子メール

（3）資料の配布・閲覧場所

- ・ 札幌市役所本庁舎5階 まちづくり政策局政策企画部政策推進課
- ・ 札幌市役所本庁舎2階 市政刊行物コーナー
- ・ 各区役所総務企画課広聴係
- ・ 各まちづくりセンター

（4）意見募集の周知方法

- ・ 札幌市公式ホームページ

2. パブリックコメントの内訳

(1) 意見提出者数・件数

意見提出者数 : 4人
意見数 : 18件

(2) 意見提出者の年代の内訳

| 年代 | 19歳以下 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70歳以上 | 不明 | 合計 |
|------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|----|-----|
| 提出者数 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 2人 | 1人 | 1人 | 0人 | 4人 |
| 意見数 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 3件 | 14件 | 1件 | 0件 | 18件 |

(3) 意見提出者の提出方法の内訳

| 提出方法 | 郵送 | 持参 | FAX | 電子メール | 合計 |
|------|-----|----|-----|-------|------|
| 提出者数 | 2人 | 0人 | 0人 | 2人 | 4人 |
| 構成比 | 50% | 0% | 0% | 50% | 100% |

(4) 意見内容の内訳

| 改定(案)の項目 | 件数 | 構成比 |
|------------------------------------|-----|--------|
| 「札幌市強靱化計画(2023年度~2027年度)案」全体に対する意見 | 0件 | 0% |
| 1 はじめに(計画策定の趣旨、位置付け、推進期間) | 0件 | 0% |
| 2 札幌市強靱化の基本的な考え方 | 0件 | 0% |
| 3 脆弱性評価 | 2件 | 11.1% |
| 4 重点方針・施策プログラム・推進事業 | 16件 | 88.9% |
| 5 計画の推進 | 0件 | 0% |
| 合計 | 18件 | 100.0% |

※ 構成比の算出は四捨五入しているため、合計値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります

3. パブリックコメント（意見）の概要とそれに対する札幌市の考え方

「3 脆弱性評価」に関すること

| No. | 該当ページ | 意見の概要 | 札幌市の考え方 |
|-----|-------|---|--|
| 1 | 22 | 災害が発生した場合はまずもって被災後の緊急対応力と回復力が求められると思うので、カテゴリ2（救急・救助活動等の迅速な実施）と6（迅速な復旧・復興等）をまとめるか、緊急対応力と回復力を重点化してはどうか。 | ご指摘のとおり、緊急対応力と回復力は重要だと考えておりますが、一方でそれぞれに紐づく施策が異なっており、カテゴリを分けることで、緊急対応力と回復力それぞれのカテゴリの進捗状況が明確になると考えております。 |
| 2 | 29 | 化学物質過敏症の方などに配慮して、避難所に合成香料を使用していない人のみの別室を設定してほしい。また猛暑対策について沖縄地方における情報収集をするという。 | 札幌市では、「札幌市避難場所基本計画」「避難所運営マニュアル」に基づき、避難所内で福祉避難スペースを用意しており、要配慮者については、体育館のような広い空間ではなく特別教室のような個別スペースに滞在していただくこととなっております。 また、避難所における猛暑対策については、全国の自治体の取組も含め、情報収集に努めていきます。 |

「4 重点方針・施策プログラム・推進事業」に関すること

| No. | 該当ページ | 意見の概要 | 札幌市の考え方 |
|-----|-------|---|--|
| 3 | 63 | 避難所を利用する電磁波過敏症の方に配慮して全学校の無線 LAN に ON,OFF 切替スイッチを設置してほしい。 | 体育館や各教室に設置している各アクセスポイント（ルーター）の電源コンセントを抜くことにより、無線 LAN の ON,OFF を切り替えることが可能です。 |
| 4 | 73 | 再生可能エネルギーは天候任せで不安定である。また、風力発電は建設から撤去までに発生する CO2 の排出量も多く、それに見合った発電が行われるとは思えない。 | 太陽光や風力等の再生可能エネルギーは気象状況によって左右されますが、災害・停電時にも活用できることから、必要な取組と考えています。また、再生可能エネルギー設備は、建設時等において CO2 が発生しますが、長期間にわたって活用することでそれ以上の削減効果が出るものと考えております。 |

| No. | 該当ページ | 意見の概要 | 札幌市の考え方 |
|-----|-------|---|---|
| 5 | 73 | EV車は製造過程のCO2排出量がガソリン車の2倍であり、道路冠水時に感電し易い。またマイナス20℃を下回ると、充電設備が機能しなくなることから、高速道路への冬場の乗り入れを禁止すべきである。 | EV車のライフサイクルコスト全体で二酸化炭素排出量の低減に取り組んで行くことが重要であると考えております。車両については、国土交通省が定める保安基準などに従うことで、他の車両と同様に安全に使用することが可能であると考えております。 |
| 6 | 73 | 水素ステーションは爆発事故が想定されるため、半径400～500mの安全地帯が必要である。最低でも豊平川河川敷など、周囲にビルやマンションの少ない箇所に設置すべき。 | 水素は、天然ガスなどと同様に、可燃性ガスではあるものの、法令に基づく基準に従うことで、他のエネルギーと同様に安全に使用することが可能であると考えております。 |
| 7 | 73 | 太陽光パネルはリサイクルが効かず、そのまま粗大ゴミになる。強風で飛散し、凶器と成り易い。また、太陽光パネルの表面を洗浄する洗浄剤が、周囲の土壌や水源を汚染する。 | 市有施設における太陽光発電設備の設置や廃棄、リサイクルについては、国が定めるガイドラインに基づき、適切に対応してまいります。 |
| 8 | 74 | 水素ステーションは爆発炎上の危険性があることから、パブリックコメントに立地予定地を明記すべき。 | 水素ステーションに関する考え方はNo.6のとおりですが、ご指摘を踏まえ、計画本文に立地予定地を明記いたします。 |
| 9 | 76 | 重点方針2取組②「インフラの強靱化」において下水道施設の耐震化を進めると書いてあるが、施策プログラムの中に具体的な記載がない。 | ご指摘を踏まえ、計画本文に具体事業を追記いたします。 |

**「札幌市強靱化計画（2023年度～2027年度）案」
に対するご意見の概要と札幌市の考え方について**

発行：令和6年（2024年）3月

編集・発行：札幌市まちづくり政策局政策企画部政策推進課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

電話：011-211-2139 FAX：011-218-5109

URL：<https://www.city.sapporo.jp/kikaku/kyoujinka/kyoujinka.html>

市政等資料番号

01-B01-23-2821